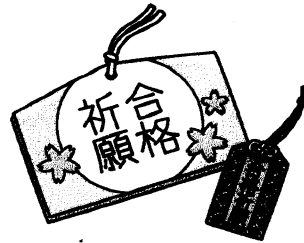


- 自律** 目標に向かって自分自身を律する
感謝 思いやりや感謝の気持ちをもつ
貢献 地域社会に貢献する態度を養う
創造 持続可能な社会の創造に挑戦する



高等学校からのメッセージ

先日、県立高等学校の校長と中学校の校長との連絡会が行われました。
その中で、**高等学校から中学生に向けてのメッセージ**が出されたので
紹介します。



1 学習面について

- 高校においては、日常の生活リズムや基本的な生活習慣は、学習や進路実現の基盤となるものです。中学校の時に、先生方の指導を参考にして、しっかりと確立しておくことが重要です。
- 高校の学習は中学校よりも内容も多く難しくなります。そのため学ぶスピードが速くなり、学ぶ内容も深くなります。**中学校で学ぶ習慣や基礎基本をしっかりと身に付けておくことが高校での学びにつながります。基礎基本を身に付けた上で、発展的な内容を自ら学ぼうという意欲をもって高校を目指して欲しい**と考えています。
- 中学校までの基礎学力がしっかりと定着していることで、大学進学を目指した高校での学習がスムーズに進んだり、専門的な知識を必要とする専門高校でも、専門科目の学習が深まっていきます。
特に、**大学進学を視野に入れている生徒には、結果や事象の暗記だけでなく結果に至る過程等を大切にするような勉強が大切です。**
- 学び直しや働きながら学ぶことを目的で定時制や通信制を受検する生徒は、例えば、数学での割り算や小数点四則問題、国語では小学校からの漢字などの**基礎学力をしっかりと身に付けておくことが大切です。**

2 生活面について

- 定時制や通信制に入学している生徒は、アルバイト等をしている生徒が少なくありません。しかし、勉強とアルバイトとの両立は難しいものです。**あくまで学校の学習や出席、提出物などが優先であることが基本であることを理解しておいて欲しい**と思います。
- スマートフォン使用に関しては、高校によっては持ち込みが許可されている学校があります。その利用については、学校内のルールにしたがって欲しいと思います。